

海外特別研究員 平成26年度中採用者一覧

人文学 20名 平成27年3月31日現在

通番	採用年度	氏名	フリガナ	申請時所属機関名等			分科	細目	研究課題名	派遣国名	受入研究機関名
				所属機関名	部局名	職名					
1	24	水野 真紀子	ミスノ マキコ	東京大学	総合文化	大学院生	言語学	言語学	書き言葉のレトリック：日本語の文字使用における創造性の研究	ドイツ	ベルリン自由大学
2	24	宮崎 展昌	ミヤザキ ノブマサ	東洋大学	文学	日本学術振興会研究員	哲学	印度哲学・仏教学	『阿闍世王経』の研究—インド仏教思想史上の同経の位置付けに関する検討と原典研究	米国	スタンフォード大学
3	24	宮園 健吾	ミヤゾノ ケンゴ	東京大学	人文社会(系)	大学院生	哲学	哲学・倫理学	非合理性と想像力についての研究	英国	バーミンガム大学
4	25	大迫 知佳子	オオサコ チカコ	お茶の水女子大学	人間文化創成科学	研究院研究員	芸術学	芸術学・芸術史・芸術一般	近代国家ベルギー王国における音楽文化の創成—音楽理論教育構築の観点から—	ベルギー	ブリュッセル自由大学
5	25	大塚 淳	オオツカ ジュン	インディアナ大学		大学院生	哲学	哲学・倫理学	因果構造の進化	米国	カリフォルニア大学デイビス校
6	25	大森 仁	オオモリ ヒトシ	神戸大学	システム情報学	特別研究員-PD	哲学	哲学・倫理学	命題の整合性を含む矛盾許容型論理に基づく数学の基礎に関する研究	米国	ニューヨーク市立大学
7	25	海田 皓介	カイタ コウスケ	千葉大学	人文社会科学	大学院生	言語学	英語学	中英語における「必要性」と「可能性」を表す法助動詞の研究	ドイツ	ミュンヘン大学
8	25	窪田 悠介	クボタ ユウスケ	東京大学	総合文化	特別研究員-PD	言語学	言語学	論理文法による削除現象の分析	米国	オハイオ州立大学
9	25	車田 千種	クルマダ チグサ	スタンフォード大学		大学院生	情報学	認知科学	音調と語用論的推論：適応的言語処理と発達について	米国	ロチェスター大学
10	25	小林 亮介	コバヤシ リョウスケ	(財)東洋文庫	研究部	特別研究員-PD	史学	東洋史	近代チベットの国際的契機の研究—20世紀初頭のダライラマ政権の外交活動を中心に	米国	コロンビア大学
11	25	斉藤 恵太	サイノウ ケイタ	東京大学	人文社会(系)	大学院生	史学	西洋史	神聖ローマ帝国における軍隊の人材争奪—三十年戦争期を中心に	ドイツ	ポツダム大学
12	25	松崎 寛子	マツザキ ヒロコ	東京大学	人文社会(系)	大学院生	文学	各国文学・文学論	戦後台湾児童文学の系譜—林海音、鄭清文、黃春明を中心に	米国	カリフォルニア大学サンタバーバラ校
13	26	北川 恵子	キカワ ケイコ	チュービンゲン大学		大学院生	史学	考古学	東ヨーロッパの旧石器-中石器時代における狩猟採集民のテリトリー・社会組織について	フランス	フランス国立自然史博物館
14	26	坂本 泰宏	サカモト ヤスヒロ	ベルリン・フンボルト大学		フェロー	芸術学	美学・芸術諸学	知覚表象と早期知覚応答に関する神経系イメージ学的比較研究	ドイツ	マックス・プランク経験美学研究所
15	26	島村 修平	シムラ シュウヘイ	ピッツバーグ大学		客員研究員	哲学	哲学・倫理学	推論主義を基礎に据えた、自己知と内容外在主義の両立問題解決の試み	米国	ピッツバーグ大学
16	26	新堀 歓乃	シンホリ カノ	東京芸術大学	音楽学	特別研究員	芸術学	芸術一般	近現代の日中両国における「仏教音楽」の成立と音楽研究	中国	中央音楽学院
17	26	舘 葉月	タテ ハツキ	武蔵大学	総合研究所	特別研究員-PD	史学	ヨーロッパ史・アメリカ史	赤十字国際委員会の活動から見る人道・政治・法、1919-1939	スイス	ジュネーヴ大学
18	26	田中 翼	タナカ ツバサ	東京芸術大学	美術(学)	大学院生	芸術学	芸術一般	感情表現のための音楽的な語彙の生成およびその自動作曲への応用	フランス	フランス国立音響音楽研究所
19	26	松谷 洋介	マツタニ ヨウスケ	南京大学 中華民国史研究センター		客員研究員	哲学	宗教学	中国共産党政権下における宗教政策の歴史と現状—キリスト教を中心に	香港	香港中文大学
20	26	山辺 弦	ヤマベ ケン	東京大学	総合文化	特別研究員-PD	文学	文学一般	亡命と帰郷の多言語的ラテンアメリカ文学—キューバおよびフェルトリコの比較事例研究	米国	ニューヨーク大学